



ニュースレター あすか

通算357号



新しい「あすかの理念」と「あすかのクレド」のご紹介

あすかでは2022年に法人内で話し合いを重ねこの度2023年2月に新しい「あすかの理念」と「あすかのクレド」を発表しました。理念とは「組織の存在意義や使命」を示すものです。

「あすかの理念」では、「私たちの使命」、「私たちの目標」、「私たちが大切にしていること」を出来るだけ分かりやすい言葉で表現しています。スタッフのみんなには、「何のために働いているのか」「どこをめざしているのか」「何を大事にしたらいいいのか」を理解してもらうこと、利用者さん、患者さん、ご家族さんには「医療法人あすか」がどんな人達の集まりなのかを分かってもらうために作りました。

「あすかのクレド」は医療、介護、療育の現場で「あすかの理念」をどのように実践していくのかを、スタッフのみんなに伝えていくため、分かりやすく心に刺さるフレーズを意識して作りました。

私たちはこの「あすかのクレド」を実践し、「あすかの理念」を実現するため一生懸命頑張っていくと思っています。どうぞこれからもよろしくお願いします。

医療法人あすか 理事長 高橋祐輔

<p>医療法人あすか Medical Corporation ASUKA</p> <p>社是 「ともに生き、 ともに輝く」</p>	<p>あすかの理念 PHILOSOPHY</p>	<p>私たちの使命 OUR MISSION</p> <p>医療、介護、療育を通じて、この街に住む人々の役に立ち一生を支えること</p>	<p>私たちの目標 OUR VISION</p> <p>この街の多くの方に「あすかがあるから安心して生活できる」と感じてもらうこと</p>	<p>—2025</p> <p>2025年までにICTの活用、教育、人事、経営の改善を通じてサービスの向上をはかり、CS顧客満足度、ES従業員満足度を改善させ、地域の医療、介護、療育業界をリードする存在になる</p>	<p>私たちが大切にしていること OUR VALUE</p> <p>1. 助ける、役に立つ 目の前で困っている人、助けを求めると手に手を差し伸べ、支え続けること</p> <p>2. 経営基盤 あすかの使命を果たし、サービスの質を高めるための健全な経営</p>	<p>3. 多様な人材を活かす 多様な人材が成長し、評価され輝ける舞台がここにある</p> <p>4. PDCAの実行 論理的に、効率的に、継続的に、PDCAを実行、結果を出し、目標を達成する</p> <p>5. スピードと柔軟性 スピードと柔軟性をもって変わり続けるこの世界のニーズに対応しつづける</p>
		<p>あすかのクレド CREDO</p> <p>1 助ける、役に立つ 自分の大切なひとらどうするか、という気持ちで利用者様に接します。 この街の人々を護り、助け、支えるために働きます。 「あすかを選んでよかった」と思っていたらサービスを提供します。</p>	<p>2 経営基盤 あすかの使命を果たすためには、利益が絶対必要です。 費用対効果を考え、お金と時間を使います。 報酬に値する圧倒的に質の高い医療・介護・療育サービスを提供します。</p>	<p>3 多様な人材を活かす あすかは、職員の実力と実績を公正に評価します。 どこにいても通用するスタンダードな教育を目指します。</p>	<p>4 PDCAの実行 目的の事実を正しく理解し、論理的に物事を考えます。 機械ができる仕事は機械に任せよう、そうすれば、人はもっと大事なことにフォーカスできる。 チーム目標を共有し、みんなで達成を目指します。 目標をたてチャレンジした後には必ず振り返る。そうすれば次にはもっと上手いく。</p> <p>A・P・D・C・A・F</p>	<p>5 スピードと柔軟性 スピードには価値がある。 チャレンジし続けよう。失敗したら少しへこんで立ち上がる！ 世界は急激に変化していて、変化を恐れず、強か(したたか)に生きていこう。</p>

医療法人あすかの理念



私たちの使命

医療、介護、療育を通じて、この街に住む人々の役に立ち一生を支えること

私たちの目標

この街の多くの方に「あすかがあるから安心して生活できる」と感じてもらうこと

【目次】

1. 新しい「あすかの理念」と「あすかのクレド」のご紹介.....1
2. 新しい「あすかの理念」と「あすかのクレド」のご紹介.....2
3. 人生の卒業は「いのちの音」に包まれて.....3
4. 事業所だより(つどいの家).....4
事業所だより(毘クリショート).....4
5. 一押し紹介(しゅりあ).....5
6. おもしろきかな我が人生～住岡靖子さん～.....6
7. ご長寿の秘訣(高橋療養ショート).....7
8. わたしの好きなもの 第97回.....8

あすかの理念

私たちの使命

医療、介護、療育を通じて、この街に住む人々の役に立ち一生涯を支えること

私たちの目標

この街の多くの方に「あすかがあるから安心して生活できる」と感じてもらうこと
2025年までにICTの活用、教育、人事、経営の改善を通じてサービスの向上をはかり、
CS顧客満足度、ES従業員満足度を改善させ、地域の医療、介護、療育業界をリードする存在になる

私たちが大切にしていること

- | | |
|--|---|
| <ol style="list-style-type: none"> 1.助ける、役に立つ 2.経営基盤 3.多様な人材を活かす 4.PDCAの実行 5.スピードと柔軟性 | <p>目の前で困っている人、助けを求める人に手を差し伸べ、支え続けること
あすかの使命を果たし、サービスの質を高めるための健全な経営
多様な人材が成長し、評価され輝ける舞台がここにある
論理的に、効率的に、組織的にPDCAを実行、結果を出し、目標を達成する
スピードと柔軟性をもって変わり続けるこの世界のニーズに対応しつづける</p> |
|--|---|

あすかのクレド

- | | |
|--|--|
| <ol style="list-style-type: none"> 1.助ける、役に立つ 2.経営基盤 3.多様な人材を活かす 4.PDCAの実行 5.スピードと柔軟性 6.凡事徹底 | <p>自分の大切なひとならどうするか、という気持ちで利用者様に接します。
この街の人々を護り、助け、支えるために働きます。
「あすかを選んでよかった」と思っていただけサービスを提供します。</p> <p>あすかの使命を果たすためには、利益が絶対に必要です。
費用対効果を考え、お金と時間を使います。
報酬に値する圧倒的に質の高い医療・介護・療育サービスを提供します。</p> <p>あすかは、職員の能力と実績を公平に評価します。
どこにいても通用するスタンダードな教育を目指します。</p> <p>目の前の事実を正しく理解し、理論的に物事を考えます。
機械ができる仕事は機械に任せよう。そうすれば、人はもっと大事なところに
フォーカスできる。
チーム目標を共有し、みんなで達成を目指します。
目標をたてチャレンジした後には必ず振り返ろう。そうすれば次にはもっと上
手いく。</p> <p>スピードには価値がある。
チャレンジし続けよう。失敗したら少しへこんで立ち上がる！
世界は急激に変わっていく、変化を恐れず、強か(したたか)に生きていこう。</p> <p>あいさつ、安全確認、利用者への心配りは、あすかの基本。
法令遵守し、プロとして恥ずかしくない行動をとる。</p> |
|--|--|

あすか介護支援事業所の佐々木幸江ケアマネが2月23日(祝)ホスピスケアをすすめる会でお話をします。
ご興味のある方はお申し込みください。

人生の卒業は 「いのちの音」に包まれて

2019年最愛の夫を見送った中で体験したことをお伝えしたい
力の限り生き抜いた夫を「いのちの音」とともに見送ることができた
その時、家族ができることはたくさんあった 演者:佐々木幸江さんより



佐々木 幸江さん

《佐々木幸江さん プロフィール》

看護師の臨床経験を経て、看護教員、訪問看護師に従事
現在、介護支援専門員として“あすか居宅介護支援事業所”勤務
認定心理士 NLP(実践心理学)マスタープラクショナー
在宅での終末期を支援 最期までその人らしさを支えたい

開催日:2023年 2月23日(木・祭日)

時 間:13:30~16:00

会 場:広島市総合福祉センター 5階ホール(広島駅前ビックカメラビル内)

(住所)広島市南区松原町 5-1 電話:082—264-6420

参加費:会員無料(広島・ホスピスケアをすすめる会)・非会員 500円

お申し込み方法:090-1334-4289 FAX:082-279-6228

2月21日までに、電話かFAXで、氏名・住所・電話番号をお願いいたします

看取りの時 佐々木さんと
電子ピアノを弾く有本さん



病室にて

佐々木さんの夫は、65歳で大腸癌を発見され、肺や骨に転移を繰り返し、諦めず治療を行いましたが69歳で永眠。看取り時に、ご夫婦のためだけの曲を即興で弾いてくださったピアニストがいました。有本紀さんです。会場では、その時の曲も聞かせていただきます。今は、心の支えになり、「最高のグリーフケアになっている」と話されています。



有本 紀(とし)さん ※有本さんは、この度は来られていません。

主 催:広島・ホスピスケアをすすめる会
事務局:広島市中区八丁堀7-11 YMCA内
電 話:090-1334-4289



節分の日。鬼と記念撮影📷

今年の干支はうさぎ年！ということ、つどいの家では紙粘土を使ってご利用者の皆様に白いうさぎの置物を作っていたいただきました。見本を見ながらお一人ずつ粘土をこねて作っていただきましたが、からだや目の大きさなど違いがあり、とても素晴らしい作品がたくさんできました。

また、2月に入るとすぐに節分が来るため、ご利用者の皆様にはもう一つ作品を作っていたいただきました。節分といえば「鬼」ということでご利用者の皆様にはかわい

事業所だより

つどいの家



おには～そと！ふくは～うち！



鬼の置物。かわいい！



うさぎの置物。縁起物ですね。



みなさん、素敵な笑顔ですね



「いわや4階の鬼退治話」のお話の始まりは…
鬼は外！福は内！
いわや4階は実は鬼と利用者様は仲良しなんです。鬼は利用者様をびっくりさせてくたく登場します。しかし利用者様はなぜか笑顔と拍手で鬼を大歓迎してくださいます。それでも鬼は最大の声で「鬼が来たぞ」と言う「はいはい！怖い怖い」とニコニコ笑顔の利用

事業所だより

鬼クリシヨート



者様。そして「写真撮って」のお言葉に鬼は苦笑！「この場所に鬼は必要ないと笑顔で退散しましたとき。」
笑顔と優しさがたくさんのおいわや4階。鬼が入る隙間がありません。いつも福がいっぱいです。利用者様が病気をせず元気に一年笑顔で過ごせるようにと鬼と職員でお願いした今年の節分でした。



鬼と仲良し♪



一押し紹介



しゅりあちよーく

しゅりあちよーくで毎日行っているグループ体操をご紹介します。

紹介させていただきます。グループ体操の時間内に、ストレッチ・前頭葉いきいき体操・リズム体操・遊びリテーションを行っています。

いろんな体操を組み合せながら、楽しく真剣にノリノリで闘志を燃やしながら1時間半を過ごします。

終わった後のご利用者は、少し疲れたけど、あー楽しかった。今日もよく寝れるわー！次は、こんな体操してみたい！などの声もあります。今後も感染対策に気を付けながら、思いつきり楽しめるいろんな体操を考えていきます。



ストレッチ



リズム体操1



リズム体操2



遊びリテーション1



遊びリテーション2



遊びリテーション3

あすか居宅介護支援事業所

介護支援専門員(ケアマネジャー)が、65歳以上の高齢者(疾病などで該当する40歳以上の方)やご家族と共に考え、住み慣れた地域であなたらしい生活を支援します。

介護保険に関する申請の代行、介護サービスや地域の社会資源などのサービスを受けることができるようにお手伝いします。

このようなことでお悩みの方は私たちケアマネジャーにご相談ください。

- デイサービスに行きたいけど
- 介護保険を利用するにはどうしたらいいの？
- 1人でお風呂に入るのが不安になってきた
- 車いすは借りられるの？
- 施設に入るにはどうすればいいの？
- 病院から退院するけど自宅での生活が不安
- 忘れっぽくなってきた
- 歩くのが大変になってきた等々



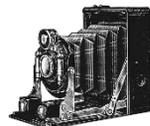
私たちが目指す物

あ なたらしく
す 素敵に
か 輝く生活をお手伝いします。

☎ 082-830-5177



おもしろきかな我が人生



レジデンスあすか

すみおか やすこ

住岡 靖子さん



昭和15年10月15日生まれ(82歳)

【江田島での生活】

昭和15年10月15日、呉海岸通り3丁目で誕生しました。2、3才の頃、母方の実家の江田島に引越し、実父はビルマで戦死しました。その後、新しい父親と実母の祖母には良くしてもらったが、子供ながらに気を遣いながら過ごしていました。祖母は江田島の軍人さんの子供2人の乳母もしていました。

戦時中、B29の爆撃機が落とされるのを一番先に見つけ、Bが来た、Bが来た」と涙を流しながら防空頭巾を被って怖い思いもしました。また、食べるものといえば、芋・大豆・小豆ばかりのお米が少ないご飯で、これが美味しくなかったです。

5歳の頃、江田島は占領地だったため、オーストラリア軍の兵士が多かったです。兵士がジープに乗っているのが子供心にかっこいいなあと思っていました。助けた亀じゃないけど、クリスマスにはその兵士の方々が江田島の兵学校の中の教会でパーティーを開いてくれて、その時ジープで送り迎えをしてくれました。私達は着物で正装して行き、会場は見た事もない飾りつけや、美味しそうな料理、食べた事も無かったアイスクリームが並んでいて嬉しくて胸がいっぱいになり、食べる事が出来なかったです。だけど、一緒に行った他の人は、食べすぎてお腹が痛くなった人もいたね。帰りはお

みやげまでもらって嬉しかったのを覚えています。

子供の頃の私は、活発で24人くらいのいとこ達と仲よく遊び、小・中を江田島で過ごしました。

【仕事をしていた頃の思い出】

17才の頃、父親の仕事の関係で江田島から横川に引越ししました。高校を卒業した後は、おじさんが営んでいる広島駅前の紳士服の店で縫物を手伝いながら、住み込みで働きました。

そのおじさんは、台湾の出身で、台湾料理店をしていたほどの腕前。台湾から取り寄せた食材の、きくらげやラードなども使っていました。ラードは一斗缶で注文するほどです。

おじさんは、よく夕食を作ってくれていました。肉中心の料理が多く、ラードで揚げた天ぷらがとても美味しかったです。それと、セロリと牛肉の炒め物を作ってくれた時は、こんなに美味しいものがあつたのかと感動しました。

また、広島駅前の胡蝶園という中華料理店の主人とも仲良しでした。娘さんが女優をしていてとてもきれいな方だったのを覚えています。

【結婚生活】

24才の時、お見合結婚をして1人娘を儲けました。私は身体が弱く外で

働く事が出来なかったもので、専業主婦として、しっかり家庭を守りました。パッチワーク、洋裁、手芸が好きで、娘には真っ赤な毛糸でワンピースなどを編んであげた事もありました。手芸で作った物は人によくあげて自分の手元にはほとんどありません。

主人とはとても仲が良く、喧嘩もほとんどしたことがなかったです。主人は大工の仕事しており、たくさんの家を建てていました。器用な主人はその家の廃材を使って、ちよつとした机などをよく作ってくれました。今でも大切に使っています。

また、娘や孫たちと一緒に北海道や富士山などに家族旅行をした事はとても楽しかった思い出になっています。



【職員より】

いつも周囲の事を気遣って、職員にあなたかい言葉をかけてくださる住岡さん。子供の頃の思い出がまだまだ沢山あるようですね。

台湾料理、私も食べてみたいと思います。セロリと牛肉の炒め物は試してみたいです。

「長寿の秘訣



こざこ ひさこ
古迫 久子様

大正3年11月11日生まれ(108歳)



今回、紹介させていただいた古迫久子様は、おそろく医療法人あすかの中でも最高齢ではないかと思われる108歳です。
古迫様は105歳だった二年半前にも「長寿の秘訣」で紹介させていただきました。その後、大きな体調の変化なく過ごされています。ただ、なかなか話をお聞きするのが難しいので、当事業所に来られて四年の間で職員の感じた長寿の秘訣を書かせていただきます。

まず一つ目は、よく食べられることです。好き嫌いもなく、箸とスプーンを上手に使われ、三食ともご自分で食べられます。『おいしいね』と言われながら気持ちいいほどパクパク食べられる様子を見ると、なんでもおいしく食べるのが元気の源なんだろうと実感します。

高橋内科小児科医院 療養シヨート



二つ目に思うのは自分の思いを大きな声で話されることです。『ありがとう』などの感謝の言葉、『きれいだね』などの感動の言葉、『痛い』などの感情の言葉など、思ったこと感じたことをすぐに言葉にされる頭の回転の速さにびっくりします。

三つ目はいつも優しい笑顔でおられる穏やかさです。何があってもニコニコされて落ち着かれ平常心でおられる姿を見るとこれまでいろいろなことがあった人生を乗り越えられてきた深みを感じさせられます。私たちもぜひとも見習いたいと思います。(難しいですよ)

最後に思うのは古迫様のように日々おいしくご飯を食べることができ、手を合わせて『ありがとう』ありがとつと感謝の気持ちを忘れずに笑顔で過ごされることが長寿の秘訣だと思います。

もつともつと長生きされ、皆さんに希望を与えてくださいね。



108歳の誕生日



我が子のようにかわいがっています



自分で食べますよ～！！



う～ん！おいしい！

わたしの好きなもの 第九十七回
【野菜を育てる・身体をうごかすこと】



デイ大町
まつもと のぶゆき
松本 信幸さん(87)

●畑で野菜を育てること

お仕事を退職されてから、「ご自宅の近くに畑を借りられ畑を始められたそうです。一から少しづつ畑を耕し、毎日水やりをして丹精込めて野菜を作られています。季節ごとに色々な野菜を作られており、育てた野菜で様々な料理を作るのも楽しみの一つとの事です。



職員が野菜の育て方を伺うと、
水やりの量やタイミングが大切よ。やりすぎてもやらなすぎてもダメになるけん。
毎日様子をみとかんといけんね。野菜も生きとるけん」

と、教えてくださいました。また、季節ごとの野菜の調理方法を伺うと、

今は冬じゃけん、大根とかかぶとか。酢につけて食べるのがいいね。自分が作った野菜は料理せんでも美味しいよ。」

と、野菜作りをしていての醍醐味は美味しく野菜を食べられる事だと教えてくださいました。また、娘様が採れた野菜を楽しみに持つ

て帰られることも楽しみの一つだそうです。畑仕事の日課になっており、野菜を作ることが楽しみになって日々に張りがつくそうです。

●身体を動かすこと
そして、もう一つの好きなものは、

身体を動かすのはいいことよ。足腰が弱つたらなんも出来なくなるじゃろ？身体動かして頭も動かすことで長生きできるから。出来るだけ運動をしたいね。」

と、いつも言われています。デイサービスでもマシントレーニングやレッドコードという運動を毎回頑張られておられます。特に、「つまでもしっかりと歩きたい」という想いがあり足を鍛える運動を意欲的にされています。一緒に運動を行う時は、鍛えているポイントをしっかり把握されながら行われています。日々なにか目的を持って充実した生活を送られているのだなと思えました。これからも美味しい野菜を作って、季節ごとの野菜の話や料理のお話を聞けることを楽しみにしています！

田川 萌



がんばっとるよ～



今日の大根の様子は・・・

“ニューズレターあすか”は
当法人のホームページ上でも見ることができます
全編カラーで掲載しておりますのでぜひご覧ください
<http://www.asuka-net.or.jp>



医療法人あすか

Mail: asuka@smail.plala.or.jp

〒731-0103 広島市安佐南区緑井2丁目12-25

TEL:082-879-3143 FAX:082-879-3190

(編集:今中 峰三子 澄川 幸子)

【編集者のつぶやき】

2月4日、5日に3年ぶりに毘沙門天の初寅祭が行われました。昔から初寅祭の日は雨が降るとか寒いとか言われてるみたいですが今年はいい天気でしたね。あすか療養センター前の参道も参拝に訪れる方が多く歩いておられました。こころも、動いて十数年、こんなに入出が多いのは初めてかも・・・。

私ももちろん行ってきました！しかしあの長い階段を上るのはきついですね(日頃の運動不足のせい笑)。本堂で福銭をいただきました。大事に持っておいでました来年も返しに行かないと。

医療法人あすかの関連施設

緑井3丁目 20・1

あすか居宅介護支援事業所

082-830-5117

あすか病児保育室
児童デイサービス ぱるみどりい

緑井2丁目 12・25

高橋内科小児科医院
デイサービスセンター

まやるちよーく
通所リハビリテーション すてっぷ
ショートステイ みどりい

小規模多機能型居宅介護事業所
つどいの家

あすか療養センター 緑井3丁目 40・30

毘沙門クリニック
ショートステイ いわや

緑井2丁目 11・11・102

あすか訪問看護ステーション

毘沙門台東1丁目 24・16

デイサービスセンター

しゅりあちよーく

あすかケアプラザ 中須1丁目 26・12

ヘルパステーション あすか大町
デイサービスセンター あすか大町
ショートステイ あすか大町

サービス付き高齢者向け住宅
レジデンスあすか
あおぞら保育園

緑井2丁目 9・31・102

児童デイサービス ぱるひよし

緑井2丁目 9・31・102

児童デイサービス ぱるひよし